

M&Sトピックス

～分析の業務にも働き方改革を！～

「リモートワーク」「交代勤務」への挑戦

分析と聞くと、イメージとしてはHPLCやGC、分光光度計やICP-MS etc…などの装置を思い浮かべられるかと思えます。これらの装置はただサンプルをセットすれば欲しいデータが出てくる訳ではありません。お客様は目的に応じたデータを得るために必ずサンプルごとに前処理を行っています。

～分析の前処理は煩雑？～



お客様によって
手法は様々

自動化は難しい？

諦めるのは
まだ早いです!!

～こんなご要望はありませんか？～



希釈前処理にはメスフラスコ・ホールピペットなどのガラス器具を処理サンプルの数だけ使うけど、後の器具洗浄にも時間と人手が・・・

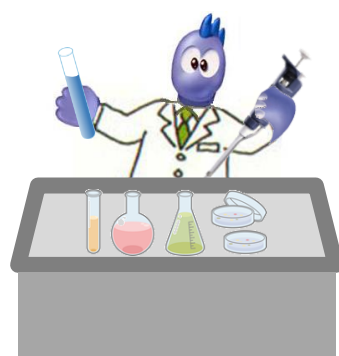


ベテランスタッフが異動になってしまうが、前処理の手技を短期間で引き継ぐには時間が足りない・・・データの検証もしなくては・・・



毎日30分～1時間、手作業によるサンプル処理に時間を要しています。この間にデスクワークができれば残業しなくて済むのに・・・

その悩み、ギルソンのリキッドハンドラーで解決できるかも！！



～実際どんな工程が自動化できる？～

GILSON®



・溶液の攪拌には、**振盪機**や**スターラック**を用いた自動化が可能です。



・**シリンジフィルター**による残渣の除去まで自動化可能です。



・LC用2mLバイアルやエッペンチューブからメスフラスコ等の大型容器まで**様々な容器への分注**が可能です。



ニーズは多い、でも意外と難しい→それが希釈の自動化です！！

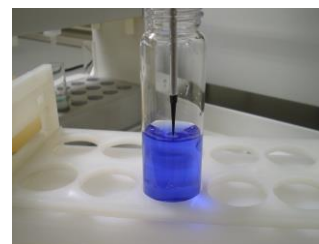
～ICP・原子吸光での前処理希釈の自動化例～

GILSON® GX-271 LH

耐食性ニードルによる酸への対応



オートサンプラー用試験管ラック



ICP・原子吸光付属のオートサンプラー用ラックをGX-271上に設置希釈操作を実施

希釈後、ラックをそのままオートサンプラーへ載せ替え測定



キャリーオーバーを最小限に抑える洗浄機構

★GX-271 自動希釈システム
¥4,750,000～

HPLC・ICP・原子吸光・イオンクロマト分析の前処理希釈に対応。

※表示の価格には別途消費税が必要です。